オットーボック装具　取扱説明書 ②　（製品篇）
50A3　エピ　フォルサ　プラス

義肢装具士をはじめとする医療従事者の方々へ

このたびは本製品をご採用いただきまして、誠にありがとうございます。本製品を安全にお取扱いいただくために、ご使用前に必ず取扱説明書①（基本篇）と取扱説明書②（製品篇）をよくお読みいただき、使用される方に装着方法、使用上の注意、お手入れ方法などを必ずご案内ください。
また取扱説明書①②は、必要な際にいつでも参照できるようにお手元に大切に保管してください。

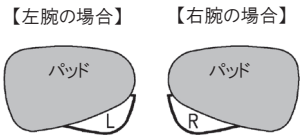
【適応・用途】

『50A3 エピ フォルサ プラス（以下、本製品）』は、手関節や前腕部の使いすぎにより発生する、肘関節の上腕骨外側上顆、上腕骨内側上顆へ付着する腱への負荷を軽減するための肘関節装具です。腱付着部付近をパッドにより圧迫調整することで腱への直接的な負荷軽減の補助を行います。

⚠ 注意	● 適応については、必ず医師の診断を受けてください。
備考	● 肌に直接装着することができますが、装具による圧迫や摩擦などの刺激が気になる場合には、下着の上や衣服などの上から装具を装着することをお勧めします。

【特徴】

本製品は、芯材のプラスチック部分を肌に優しい素材で覆っています。
フリーサイズ の 1 サイズ、左右兼用です。
パッドは左右それぞれの位置を面ファスナーで調整でき、ベルトにはパッド位置を決めるための目印がプリントされています。（右図および、調整手順と装着手順①の写真を参照）
ベルトの締付け具合により、パッドによる圧迫の強さを調整できます。



【サイズの選び方】

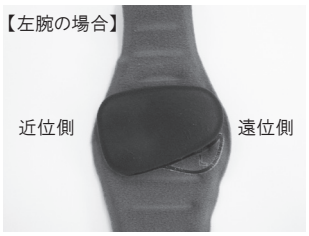
左右兼用 、フリーサイズになります。

（一箱 :1 個入り）

【調整方法と装着手順】

⚠ 注意	● 本製品を初めて装着される際には、必ず医師、義肢装具士をはじめとした医療従事者による調整と装着手順の指導が必要となります。

装着前に取扱説明書①基本篇の【使用上の注意―必ずお読みください―】をよく読み、また、医療従事者による装着手順の指導に従って、正しく装着してください。



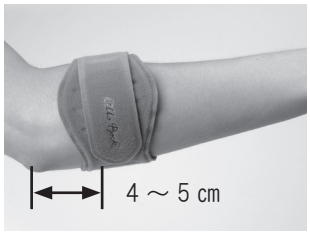
① あらかじめ、本体ベルトの肌側にプリントされているパッド位置に合わせてパッドを固定します。
右腕の場合は R、左腕の場合は L のアルファベットが見える位置にパッドをのせて、面ファスナーで留めてください。

② 次に、ベルトをプラスチックのカンに通し、面ファスナーを最大の周径になるように輪状に留めておきます。

③ ①の写真のパッド方向（遠位・近位）を参照し、本製品を前腕部に通して、パッドを適切な位置に合わせます。

（写真は右手の外側へパッドを当てる手順を示しています。）

備考	● 上腕骨外側上顆（橈骨側）でのパッドの位置決めのためには、握りこぶしを作った状態で手関節を背屈させ、対方向への力の抵抗を加えることで、前腕の伸筋群を緊張させ、外側の腱付着部を見極めます。 ● 上腕骨内側上顆（尺骨側）でのパッドの位置決めのためには、手関節を掌屈させ、反対方向への力の抵抗を加えることで、前腕の筋緊張を高め、内側の腱付着部を見極めます。



④ それぞれの腱付着部の位置を見極めたあと、装具の端と肘関節から約 4 ～ 5 cmの間隔をあけてパッドの位置を決めます。

⑤ 前腕部の安定した位置にパッドが納まった後、外側でベルトを留めます。
正しく装着できているかを確認し、必要に応じて、ズレ、ゆるみ、締め付けすぎなどがないように装着状態を調整してください。

⚠ 注意	● 本製品は前腕でしっかりと留める必要がありますが、締め付けすぎてはいけません。 義肢装具士をはじめとする医療従事者は、本製品が正しい位置で装着できるよう調整されていることを必ず確認した上で、使用者に手渡してください。

【お手入れ方法と注意事項】

⚠ 注意	● お手入れをされる場合には、取扱説明書 ①【お手入れ方法と注意事項】を必ずご覧ください。

・本体のお手入れをする際には、パッドを取外してください。また、繊維を傷めたり、伝線やほつれの原因となることがありますので、 フック面とループ面の両面を接着させてお手入れしてください。
・本体から取外したパッドは、布で水拭きしてください。

【品質表示】

本体：ナイロン　　芯材：ポリエチレン
パッド：ポリエチレン　パッドカバー材：ナイロン、ポリウレタン

お問合わせ先

掲載内容の無断使用禁止

掲載されている内容、文章、画像については、無断で使用もしくは転載することを禁止します。

輸入販売元
オットーボック・ジャパン株式会社 www.ottobock.co.jp
〒108-0023 東京都港区芝浦4-4-44 横河ビル8F　TEL:03-3798-2111(代表) FAX:03-3798-2112

O-IFU-T-50A3-201212-PITIN